

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19)世界知的所有権機関
国際事務局(43)国際公開日
2005年3月10日 (10.03.2005)

PCT

(10)国際公開番号
WO 2005/020937 A1

(51) 国際特許分類⁷: A61K 6/00, 7/16, A61C 13/00, C09J 193/02, 193/04, A61P 1/02

(21) 国際出願番号: PCT/JP2004/012698

(22) 国際出願日: 2004年8月26日 (26.08.2004)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(30) 優先権データ:
特願2003-302282 2003年8月27日 (27.08.2003) JP

(71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): 株式会社ハニックス (HANIX CO., LTD.) [JP/JP]; 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸1-6-10 Tokyo (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人(米国についてのみ): 浦井 薫子 (URAI,Kaoruko) [JP/JP]; 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸1-6-10 Tokyo (JP). 等々力 玲子 (TODOR-OKI,Reiko) [JP/JP]; 〒275-0012 千葉県習志野市本大久保1-7-3 Chiba (JP).

(74) 代理人: 川島 順 (KAWASHIMA,Jun); 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-6-10 くりはらビル7階 Tokyo (JP).

(81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

規則4.17に規定する申立て:

— USのみのための発明者である旨の申立て(規則4.17(iv))

添付公開書類:

— 國際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイドンスノート」を参照。

(54) Title: COMPOSITION FOR APPLICATION TO TOOTH

(54)発明の名称: 齒牙塗布用組成物

(57) Abstract: A composition for application to teeth which is obtained by adding a pigment, pigment dispersant, dye, medicinal ingredient having anticariogenic activity, antibacterial, thickener, iridescent reflective material, bleacher, perfume, etc. as minor ingredients to shellac and rosin as major ingredients. The composition is used for beauty or tooth decay prevention. It is excellent in rapid-drying property, durability, color tone, gloss, and ease of removal.

(57) 要約: セラックとロジンとを主成分とし、副成分に顔料、顔料の分散剤、染料、抗う蝕作用を有する薬効成分、抗菌剤、増粘剤、光彩反射材、漂白剤、香料などを添加する事により、速乾性、持久力、色調、光沢、除去容易性に優れた美容用、虫歯予防用の歯牙塗布用組成物を得る。

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. C17 A61K6/00, 7/16, A61C13/00, C09J193/02, 193/04
A61P1/02

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. C17 A61K6/00, 7/16, A61C13/00, C09J193/02, 193/04
A61P1/02

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A A	JP 2-144069 A (昭和薬品化工株式会社) 1990.06.01、請求項 2 (ファミリーなし)	1-14
A B	JP 7-179842 A (ティーディーケイ株式会社) 1995.07.18 (ファミリーなし)	1-14
A C	JP 2001-213732 A (株式会社ハニックス) 2001.10.10&EP 1138308 A3 &JP 2001-278725 A&CA 2342052 A&AU 3135401 A&US 2001/37750 A1	1-14

C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)

「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

27.09.2004

国際調査報告の発送日

12.10.2004

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号 100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

鶴見 秀紀

4C 8415

電話番号 03-3581-1101 内線 3452

C (続き) 関連すると認められる文献		関連する 請求の範囲の番号
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	
A	JP 11-155882 A(鐘紡株式会社) 1999.06.15, 請求項 2 (ファミリーなし)	1-14
A	JP 11-71219 A(三菱鉛筆株式会社) 1999.03.16, 請求項 4 (ファミリーなし)	1-14
A	JP 62-277953 A(而至歯科工業株式会社) 1987.12.02 (ファミリーなし)	1-14